

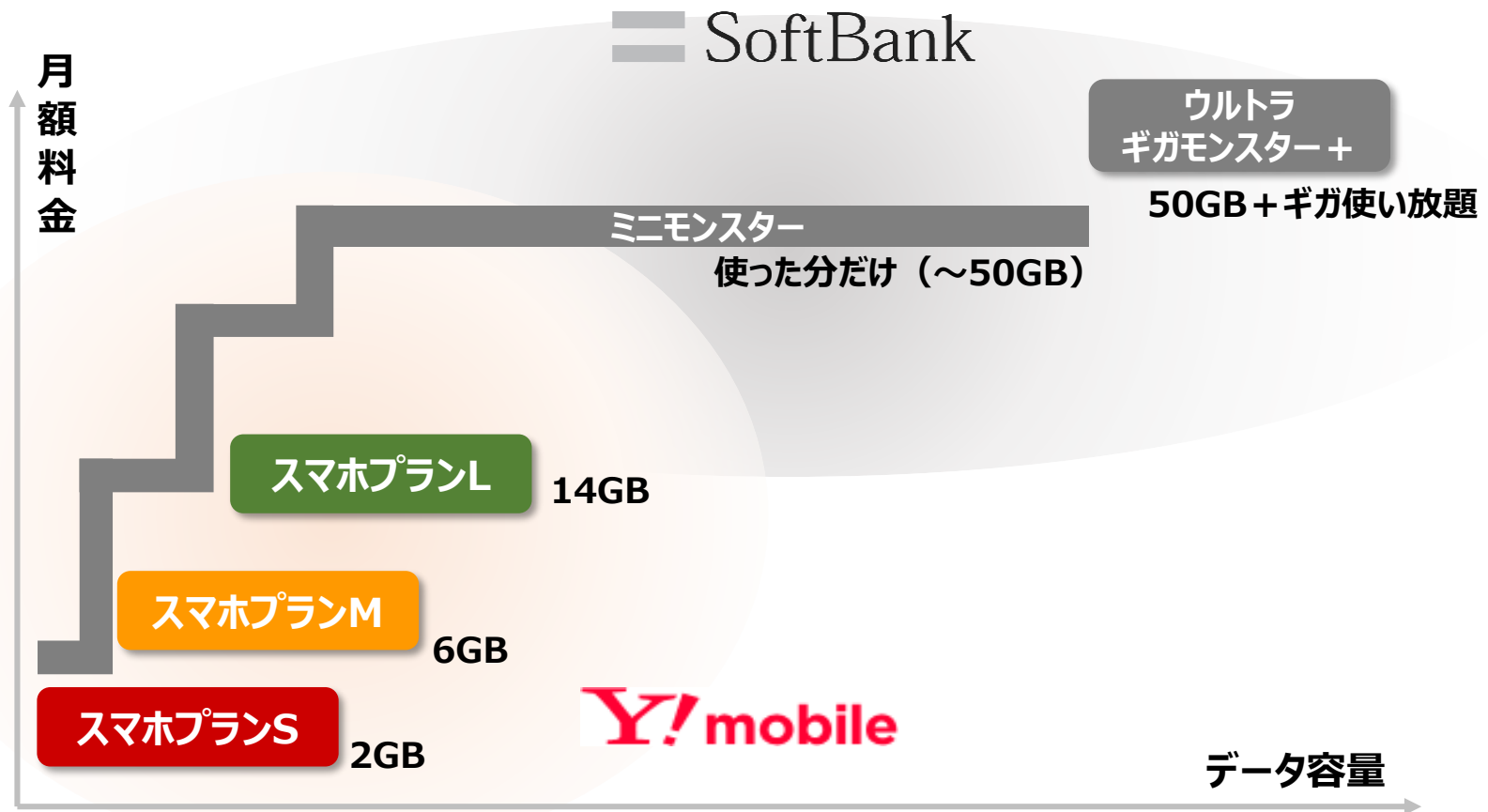
『ネットワーク中立性に関する研究会』
- ご説明資料 -

2018年11月22日
ソフトバンク株式会社

- 1. 現状の取組み(当社料金プラン等)**
- 2. 今後の動向 (トラヒック、技術、ビジネスモデル等)**
- 3. まとめ**

- 1. 現状の取組み(当社料金プラン等)**
2. 今後の動向 (トラヒック、技術、ビジネスモデル等)
3. まとめ

顧客ニーズに合わせ、ダブルブランドでサービスを展開



スマホでは大容量プランのニーズが増大 (SNSや動画視聴等の利用拡大)

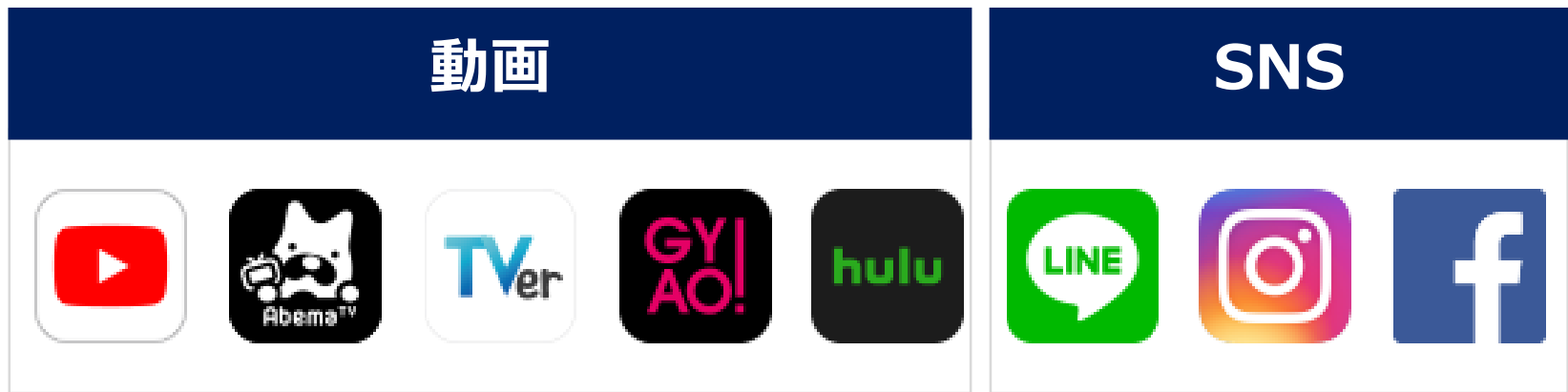


動画・SNSをストレスフリーで利用できる ゼロ・レーティングサービスを提供開始 (2018年9月に開始)



※2019年4月7日まで、国内利用の全データが
使い放題となるキャンペーンを実施中

ユーザニーズやビジネス観点で対象コンテンツを選定
今後、CPやユーザのニーズに応じてコンテンツを拡大予定



【コンテンツ選定条件】

- ゼロ・レーティングの対応に必要な技術的条件、運用体制を確保できること
- 違法コンテンツ等を取り扱うサイトでないこと

**対象CPから必要な情報（識別子※）を取得し
該当料金プラン加入ユーザの該当データのみ非課金処理を実施**

構成員限り

対象サービスかどうかを識別するため、 通信の秘密に関する個別同意を取得

通信の秘密に関する同意 (サービス加入時)

データ定額
50GBプラス
注意事項

■ 以下の内容について確認し、承諾いただきました。

- ・ 請求対象としてカウントしない通信を区別するため、お客さまのご利用状況（対象サービスかどうかおよび対象サービスごとのパケット量）をソフトバンク株式会社が確認すること
- ・ 使用者が異なる場合は、上記に関して使用者からも事前に同意を取得すること

同意

※契約受付システム画面

対象コンテンツのうち非課金となる条件について情報提供

課金対象CPに関するお知らせ

- ・ ギガノークウントの対象となるサービス（以下「対象サービス」といいます。）については、当社ホームページ（https://www.softbank.jp/mobile/price_plan/data/ultragiga-monster-plus/）でご確認ください。
- ・ 対象サービス内における一部機能の利用については、ギガノークウントの対象外となるものがあります。対象外となる具体的な機能の内容については、当社ホームページでご確認ください。また、対象サービスの利用料金は別途対象サービスの提供者へのお支払いが必要です。
- ・ ギガノークウントの対象として案内しているデータ通信であっても、アプリケーションの更新に伴う識別子の変更、VPN（Virtual Private Network）を介したデータ通信など技術的要因によりデータ量を消費する場合があります。
- ・ 対象サービスは、今後変更又は追加されることがあります。変更又は追加された内容は、その時点で本データ定額に加入中のお

「データ定額 50GB プラス」提供条件書
作成日：2018年9月6日
ソフトバンク株式会社

※提供条件書

データ通信量を消費するケースについて

以下の動作や機能はデータ通信量を消費しますのでご注意ください。また、記載のサービス内容は予告なく変更になる可能性があります。（2018年8月29日時点）

全コンテンツ共通

VPN(Virtual Private Network)、プロキシサーバーを介した通信 / 外部リンク、外部サーバーへの接続 / 非公式アプリ利用時の通信 / 海外での利用(国際ローミング通信) / Wi-Fiとモバイルデータ通信(4G・3G)の同時接続及び接続切り替えが発生した場合

YouTube™

広告クリックの遷移先

AbemaTV

お知らせページの閲覧 / FAQの閲覧 / 番組公式サイトとの閲覧

TVer

広告 / 計測関連のビーコン / 動画配信ソリューションのシステムに関する通信 / トピックスの閲覧

GYAO!

広告の視聴・閲覧 / 画像・テキストの閲覧 / 一部の生配信映像の視聴 / Webページの閲覧

Hulu

動画視聴やダウンロード以外の通信(サイト閲覧、動画マネージャスト、DRMライセンス、画像、字幕データ、視聴品質ビーコン、APIなど)

LINE

音声通話/ビデオ通話

Instagram

音楽(Music Stories)の再生

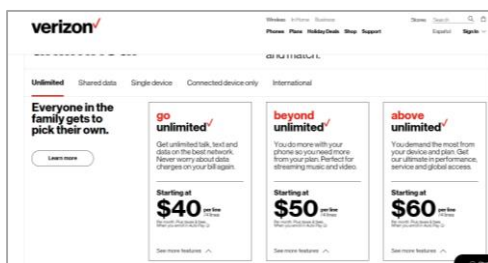
Facebook

音楽(Music Stories)の再生 / Messenger

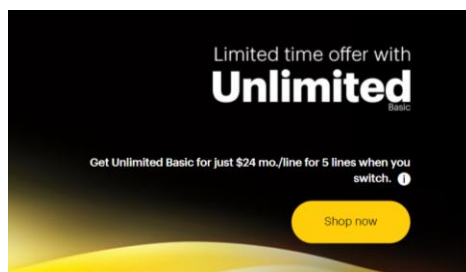
※ソフトバンクWEB

米国では通信品質や速度制限の条件が異なる 『Unlimitedプラン』が存在

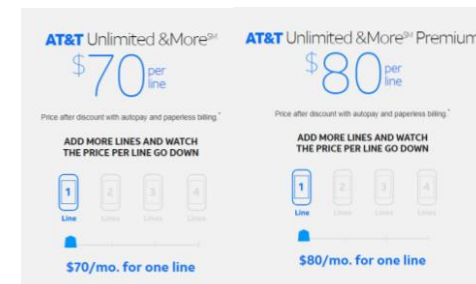
Verizon



Sprint



AT&T



「Go Unlimited」

\$ 75

- DVD品質
- テザリング600kbpsまで
- データの使用量にかかわらず速度制限

「Beyond Unlimited」

\$ 85

- HD品質
- 15GBまで高速テザリング
- データ使用量22GB超で、速度制限

「above Unlimited」

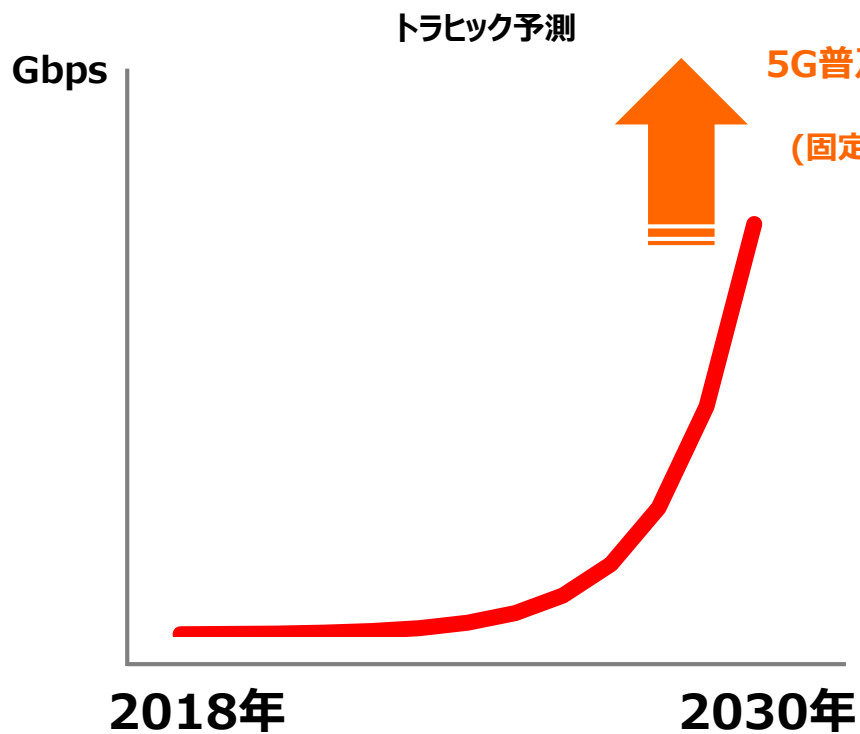
\$ 95

- HD品質
- 20GBまで高速テザリング
- データ使用量75GB超で、速度制限

※速度制限は混雑時のみ

1. 現状の取組み(当社料金プラン等)
- 2. 今後の動向 (トラヒック、技術、ビジネスモデル等)**
3. まとめ

トラヒックは2030年に向け、飛躍的に増大

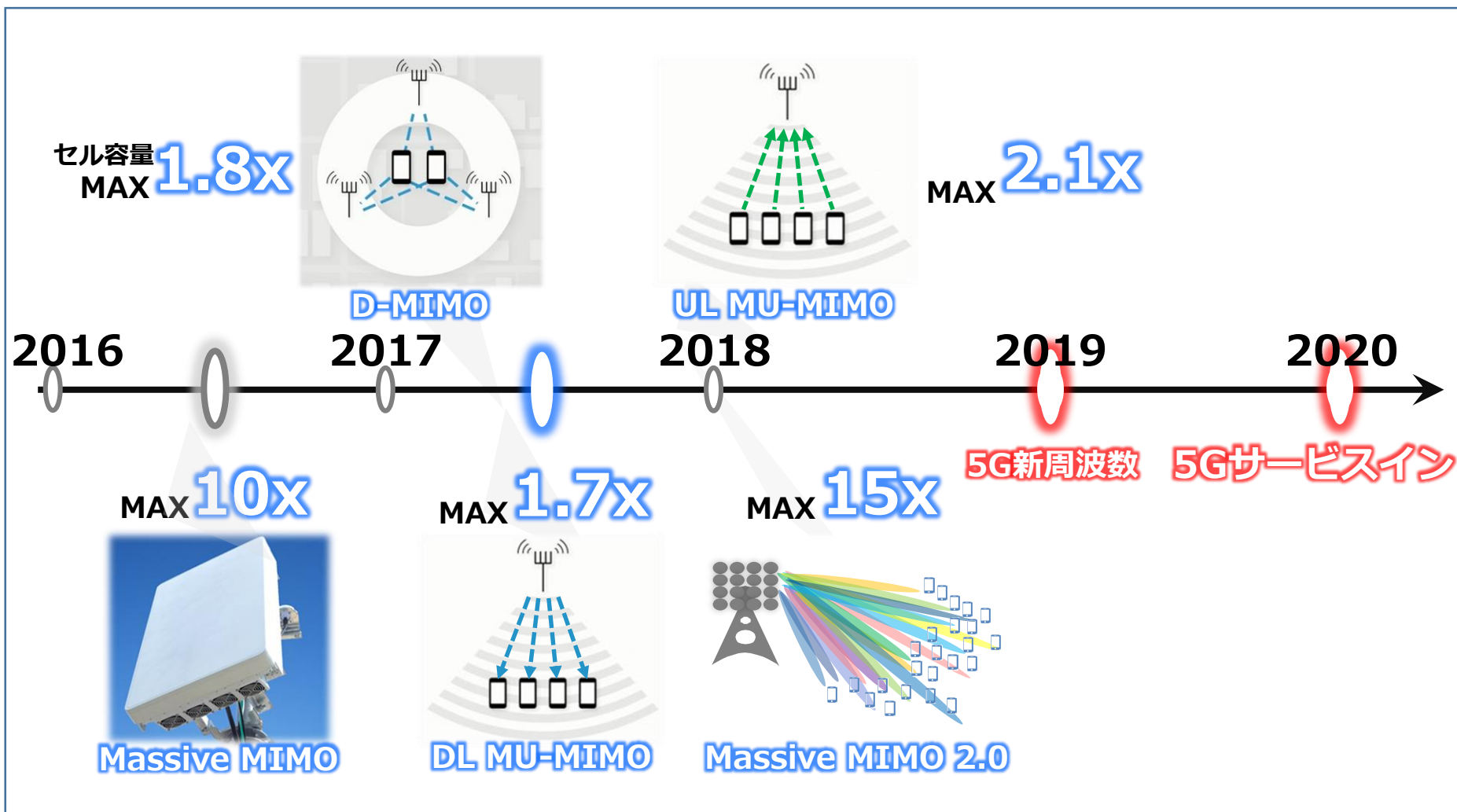


5G普及・IoTのリッチ化等により
トラヒックは上振れ
(固定通信のトラヒック量と近似)

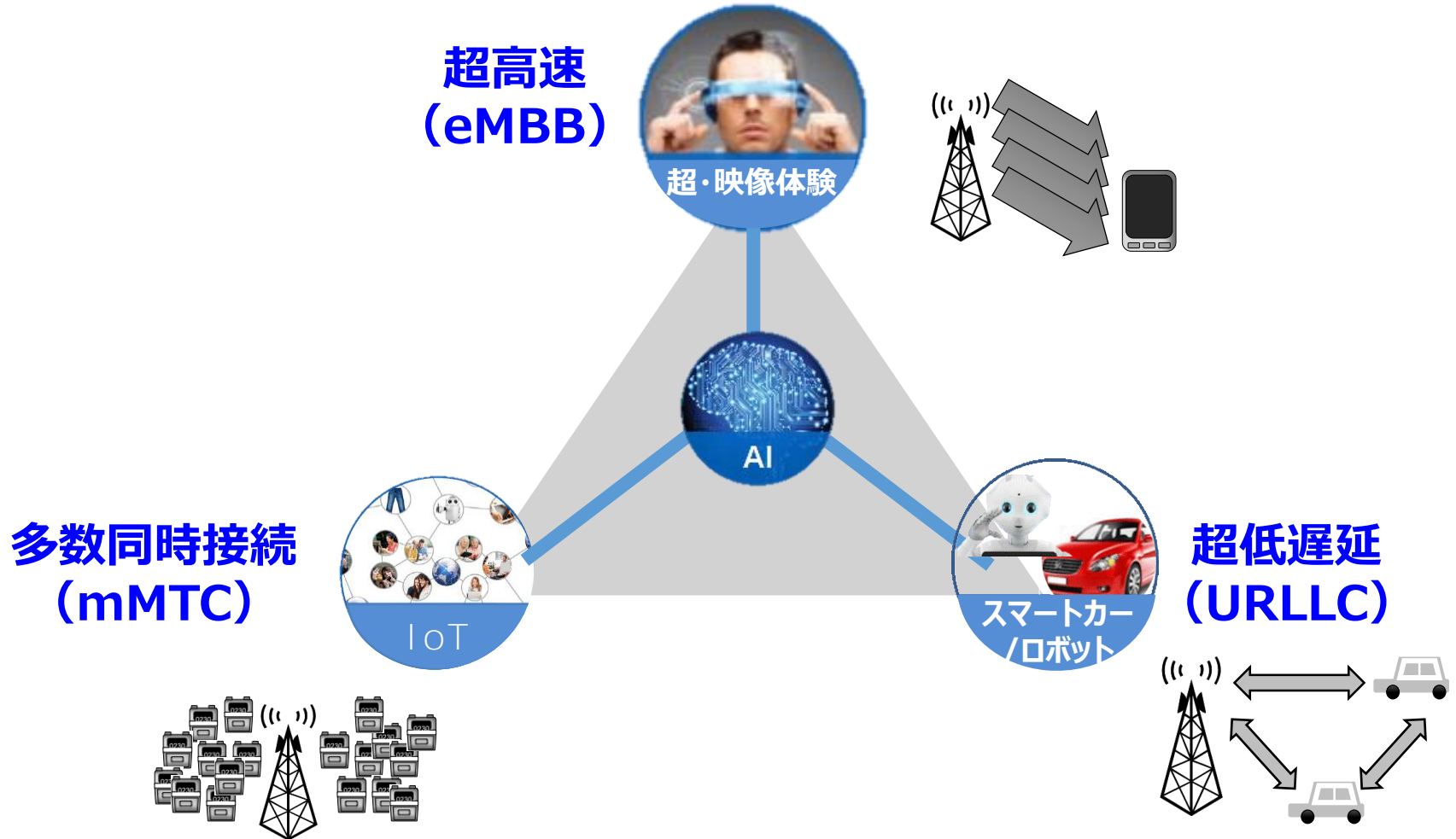


新技術等を活用し、
増大するトラヒックに対応

ネットワークを段階的に高度化 増大するトラフィックに対応

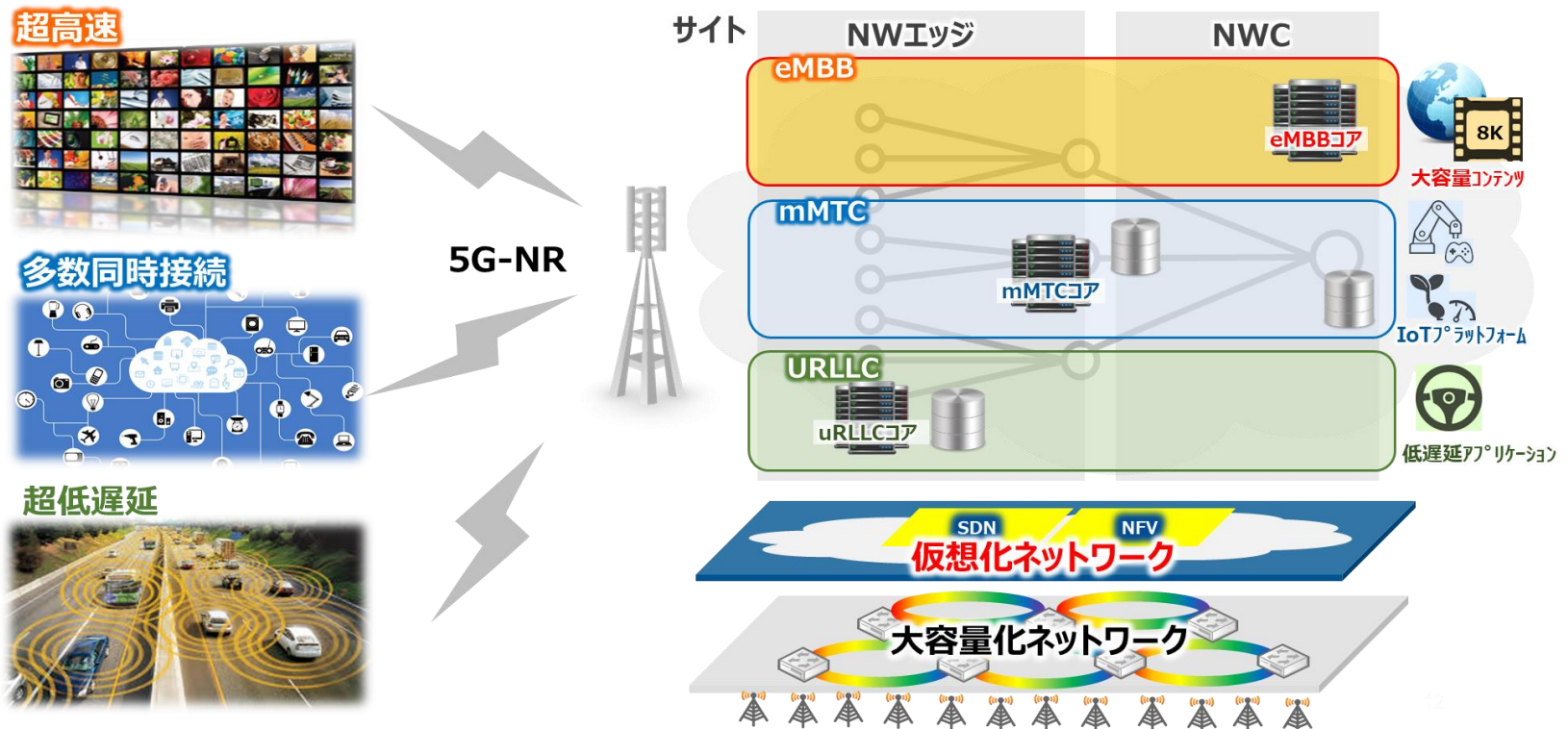


5G・IoT時代において、ネットワークの品質が 高度化・多様化



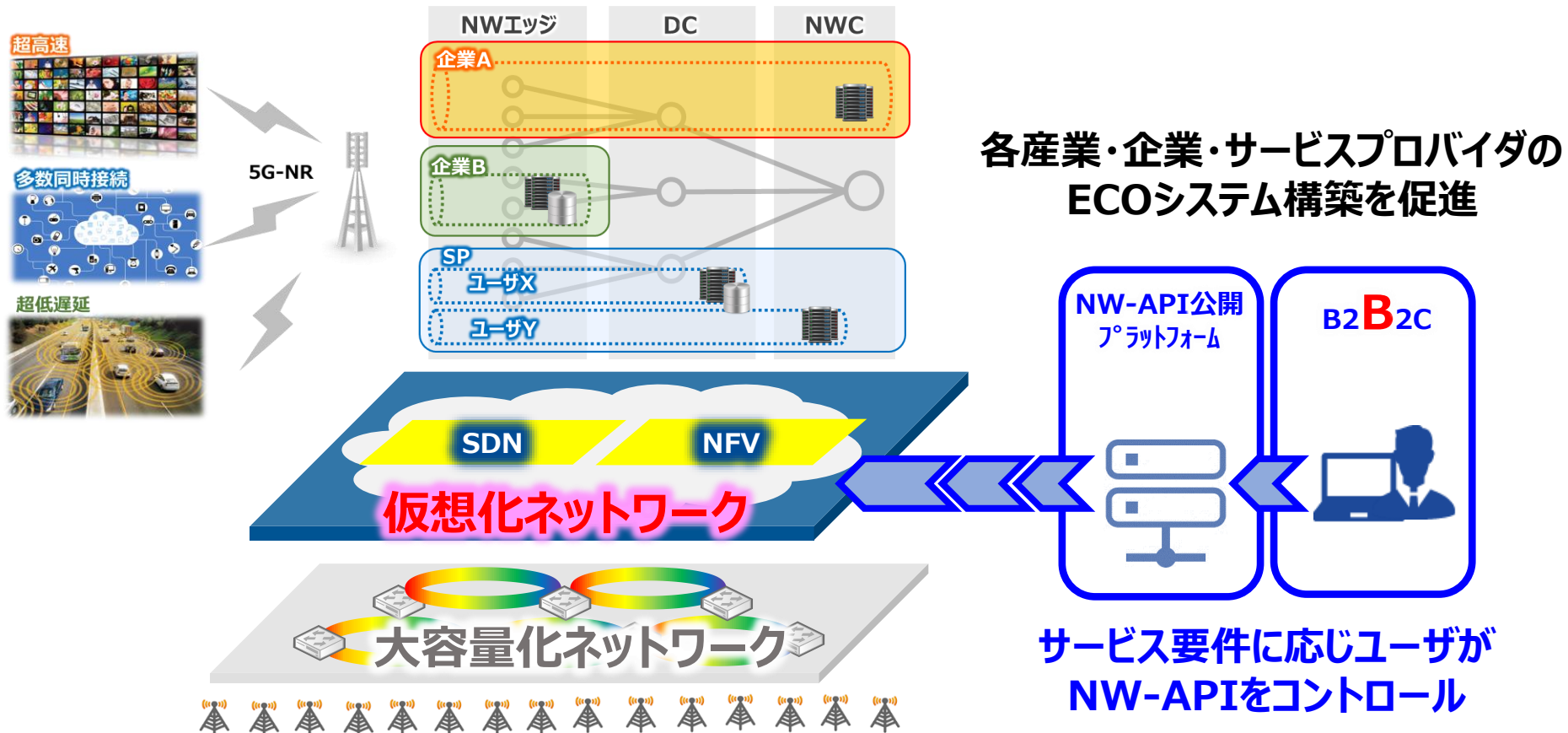
将来的に想定されるサービス提供形態①

スライシング技術等を用い、用途別・サービス品質別に
最適なネットワークを提供
(例：自動運転や遠隔医療サービスへの活用等)



将来的に想定されるサービス提供形態②

お客様自らが必要な機能・品質をコントロールできる
柔軟なネットワーク運用が可能に
(機能・品質に応じた価格設定等の余地)



技術の進展（品質のバリエーション）やトラフィック増に対応した
多様なビジネスモデル（費用負担の在り方等）が有り得る



【想定されるコスト負担方法例】

- ①エンドユーザへの課金
- ②CP等への課金
- ③法人（BtoBtoCモデル）への課金 等

1. 現状の取組み(当社料金プラン等)
2. 今後の動向 (トラヒック、技術、ビジネスモデル等)
- 3. まとめ**

- 「通信の秘密の保護」や「利用者への情報提供」への十分な配慮を前提に、イノベーションの促進を阻害しない「中立性」の在り方を要望
- 具体的には、技術の進展等に対応した多様なビジネスモデルが許容されることが重要
 - 多様なサービスバリエーション（速度・遅延の度合い等）とその性質に応じた料金設定
 - ゼロ・レーティング
 - ネットワークコストの回収手法（コスト負担方法）の多様化 等